

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

※ あてはまる□を☑または■で選択してください。

1. 学校概要

学校名 愛知県豊橋市立下地小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒 440-0086
愛知県豊橋市下地町宮前68

E-mail shimoji-e@toyohahi.ed.jp

Website shimoji-e.toyohashi.ed.jp

児童生徒数 男子 189名 女子 150名 合計 339名
児童・生徒の年齢 7歳～13歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

6月 地域の伝統行事である手筒花火の作り方を赤心社(地元の手筒花火を運営している団体)の方に学校に来てもらい、手筒花火の作り方を教えていただき、手筒花火の小型版であるヨウカン棒をつくる作業を子どもたちと一緒に行っていただいた。

また、校区に接して流れる一級河川の豊川の河川敷を清掃にする豊川クリーン活動を、中学校や同じ中学に進学する他の小学校と合同で実施した。

7月 地域の自主防災会の方を講師に招き、校区の防災についての学習をおこなった。その後、子どもたちが実際に自分たちの住んでいる場所から、避難所となる学校までの避難経路を、町内ごとに班を編成して歩き、危険な場所を調べて地図上に記入する活動を行った。

8月 地元の自治会、消防団、防災会、PTAなどの協力のもと、30年以上にわたって続いている豊川を6年生の子どもたち全員が泳いで渡る、豊川横断水泳大会を行った。

10月 校区に接して流れる一級河川の豊川の河川敷の水質調査を行い、シジミによる水質の向上についても学習を行った。

11月 地域と学校が合同で防災訓練を行い、避難所の間仕切りを作成する体験、煙の中を避難する体験、校庭の隅の地下に設置されている災害用貯水槽から水を取り出す体験、水消火器を使った消火訓練、骨折をした場合の応急処置や担架を毛布で作成してけが人を搬送する体験、ロープワーク、炊き出し体験などを実施した。また、その際に、6年生が校区の防災会の指導を事前に受け、当日は指導者役となって他の学年の子どもたちの指導にもあたった。さらに、校区の人々に向けて自分たちが調べた避難経路を発表したり、授業で作成した避難する際に使う非常用持ち出し袋なども披露した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ 学校行事として夏休み期間中に実施 ）



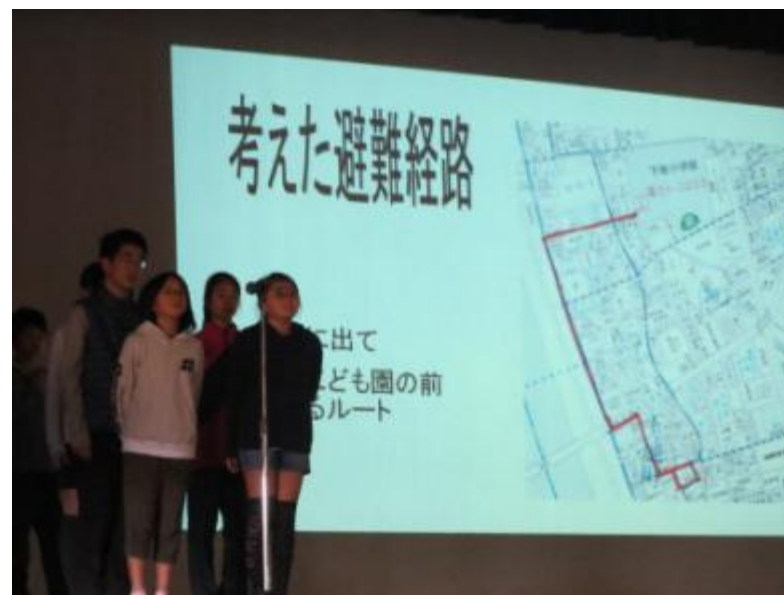
6月 伝統行事の手筒花火のつくり方を学ぶ



7月 避難経路を考えるための現地調査



8月 地域の協力の下、豊川横断水泳大会を実施



11月 校区合同防災訓練での発表